

授業科目名 <英訳>	メディア文化学（演習II） Media and Culture Studies (Seminars)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 石川 禎浩					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2018・ 前期	曜時限	月2	授業 形態	演習	使用 言語	日本語
題目	中国共産党史資料選読										
【授業の概要・目的】											
中国現代史の史料一般についての基本的な知識を得たうえで、中国共産党史に関する中国語資料を精読する。中国共産党史に関する資料を読むことによって、中国革命に対する理解を深める。											
【到達目標】											
中国語資料・中国共産党史資料の扱い方、特徴などを理解し、中国現代史を研究するにあたっての史料の読解、操作能力の向上を図る。											
【授業計画と内容】											
中国共産党史関連資料のうち、『建党以来重要文献選編』から関連文献を選んで精読する。具体的には、党の諸会議で決議された文書、党中央から各組織に対して出された指示など、主として政治運動に関する文献を取り上げる。必要に応じてそれら文書の背景となるコミンテルン資料も読む。なお、史料の内容や背景を理解するには、一定の中国革命史・現代史にかんする全般的基礎知識が必要なので、講義形式の解説を必要に応じて加えることとする。 各回の計画としては、1～2回目の授業で史料について解説を行った後、3回目以降は担当者を決めて史料を読み進めていく予定である。											
【履修要件】											
現代中国語の資料をもちいるので、中国語についての理解力・読解力（第二外国語履修程度）が履修要件となる。											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
平常点											
【教科書】											
使用しない テキストはコピーして授業の際に配布する。											
【参考書等】											
（参考書） 授業中に紹介する											
【授業外学習（予習・復習）等】											
指定部分の日本語訳											
（その他（オフィスアワー等））											
毎回、テキストの音読、読解を輪番で課すため、十分な予習が必要である。 オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											